科目名	キャリアデザイン１							年度	2026
英語科目名	Career Design 1							学期	通年
学科・学年	ＡＩシステム科　１年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義+演習
担当教員	兒玉 奉恵	教員の実務経験		実務経験の職種					

【科目の目的】

AIシステムに関する自身の専門性を明確にし、デジタル技術を活用した社会課題解決やビジネスモデル設計に貢献できる人材となるためのキャリアビジョンを構築します。業界動向や多様なコミュニティを理解し、主体的に進路を切り拓く基盤を形成します。

【科目の概要】

本授業では、AIシステム分野における業界や社会の動向を調査し、自身の興味や専門性を深めます。先輩や関連コミュニティの活動を学び、交流を通じて将来の進路を具体化します。また、個人のキャリアビジョンを明確にし、ポートフォリオ作成に向けた第一歩を踏み出します。

【到達目標】

AIシステム分野の最新動向を調査し、自身の専門性を明確にできます。希望する分野のコミュニティに参加し、他者と協働する経験を積めます。キャリアビジョンを設定し、ポートフォリオ作成の計画を立案できます。

【授業の注意点】

授業への積極的な参加と、他者との協働を重視します。自ら情報収集を行い、多様な意見に耳を傾ける姿勢が重要です。自身のキャリア形成に主体的に取り組みましょう。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル３ 優れている		レベル２ ふつう		レベル１ 要努力
到達目標 A	業界動向を深く洞察し独自の視点で説明できる	業界動向や専門分野を的確に説明できる	業界動向や専門分野を理解し説明できる	業界動向や専門分野への理解があと少し	業界動向や専門分野の理解に努力が必要
到達目標 B	多様な関係者と積極的に協働し価値を生み出せる	コミュニティで意見交換し関係を構築できる	コミュニティに参加し交流を図ることができる	コミュニティ参加や交流があと少し	コミュニティ参加や交流に努力が必要
到達目標 C	明確なビジョンと具体的な計画を提示できる	キャリアビジョンと計画を具体的に設定できる	キャリアビジョンを設定し計画を立案できる	キャリアビジョン設定や計画があと少し	キャリアビジョン設定に努力が必要
到達目標 D	成果を最大化する計画を立案し提案できる	自身の強みを活かした計画を立案できる	ポートフォリオ作成の計画を立案できる	ポートフォリオ計画の立案があと少し	ポートフォリオ計画立案に努力が必要
到達目標 E	論理的かつ魅力的に自身の考えを伝えられる	自身の考えや取り組みを明確に説明できる	自身の考えや取り組みを説明できる	自身の説明があと少し明瞭になるとよい	自身の説明に努力が必要

【教科書】

配布資料または指定教科書

【参考資料】

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）デジタルスキル標準（DX推進スキル標準）

【成績の評価方法・評価基準】

授業への積極的な参加度、課題提出物、グループワークにおける貢献度、および自身のキャリアプランやポートフォリオ計画の発表内容を総合的に評価します。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名	キャリアデザイン１	年度	2026
英語表記	Career Design 1	学期	通年

回数	授業テーマ	各授業の目的		授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	キャリアデザイン導入	キャリアデザインの重要性を理解	1	キャリアデザイン	生涯にわたる学習の重要性を理解	1	
			2	AI時代人材	育成する人材像を把握できる		
			3	授業の進め方	授業の目的と評価方法を理解		
2	AIの社会実装と課題	社会課題を調査する	1	社会課題	ビジネスモデルを理解できる	1	
			2	AI活用トレンド	ビジネスモデルの動向を把握		
			3	調査設計	ビジネス調査の基本を学ぶ		
3	市場と競合の理解	市場規模や成長性を把握する	1	業界の市場	市場の規模と成長性を調査できる	1	
			2	競合調査	競合の戦略を分析できる		
			3	ビジネスフレーム	ビジネスフレームワークを学ぶ		
4	生成AI活用人材	活用人材の役割を理解する	1	活用人材像	生成AI活用人材像を理解	1	
			2	職務内容	関連するスキルを把握できる		
			3	必要スキル	必要な学習計画を検討できる		
5	次世代AIエンジニア	エンジニアの役割を理解する	1	エンジニア像	次世代AIエンジニア像を理解	1	
			2	職務内容	関連するスキルを把握できる		
			3	必要スキル	必要な学習計画を検討できる		
6	先輩の活動から学ぶ	先輩の取り組みを学ぶ	1	先輩の事例	先輩のキャリアパスを理解	2	
			2	成功要因	成功要因や課題を分析できる		
			3	インタビュー	インタビュー設計の基本を学ぶ		
7	コミュニティへの参加	コミュニティ参加を検討する	1	コミュニティ	コミュニティの種類と役割を理解	1	
			2	参加の意義	コミュニティ参加のメリットを理解		
			3	交流方法	ネットワーキング方法を学ぶ		
8	自身の強みを発見する	自身の興味や強みを明確にする	1	自己分析	自身の興味と強みを言語化できる	2	
			2	スキルマップ	スキルマップと自己分析を関連付ける		
			3	価値観の理解	自身の価値観を明確にできる		
9	未来のキャリアを構想	キャリアビジョンを設定する	1	ビジョン設定	ゴール設定の重要性を理解	2	
			2	ストーリー	ストーリーテリングでビジョンを描く		
			3	ロードマップ	キャリアのロードマップを作成できる		
10	ポートフォリオの作成	目的と構成要素を理解する	1	目的と役割	ポートフォリオの重要性を理解	1	
			2	構成要素	ポートフォリオの構成を把握		
			3	事例研究	良いポートフォリオの事例を分析		
11	アウトプットの機会	参加準備に必要な項目を理解	1	イベント参加	外部イベントの情報を収集できる	1	
			2	出展準備	出展応募に必要な情報を把握		
			3	企画の検討	プロダクトビジョンの定義を検討		
12	アイデアの発散と収束	自身の学びを活かしたアイデアを発想	1	アイデエーション	ブレインストーミングでアイデアを創出	2	
			2	価値発見	バリュープロポジションを定義		
			3	プロトタイプ	ペーパープロトタイピングで検証		
13	効果的な表現方法	発表スキルを習得する	1	資料作成	説得力ある資料を作成できる	2	
			2	プレゼン技法	プレゼンテーションスキルを向上		
			3	周囲を巻き込む	コミュニケーション能力を高める		
14	キャリアプランの発表	キャリアプランを発表しフィードバック	1	キャリア発表	自身のキャリアビジョンを発表できる	2	
			2	計画共有	ポートフォリオ計画を共有できる		
			3	フィードバック	建設的な意見を受け入れられる		
15	次のステップへ	振り返り、次の目標へ繋げる	1	振り返り	自身の成長を客観的に評価	3	
			2	今後の学習	生涯学習計画を再検討できる		
			3	展望と目標	次の目標を設定できる		

評価方法：1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等